



2016年7月

のロータリーレートは1ドル=102円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺 RC



R I 会長テーマ :

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ (米国テネシー州)

「語り合おう ロータリー」



R I 第 2610 地区2016-17年度年度ガバナー岡部一輝 (かずき) (南砺 RC)



布施 SAA

例会便り

第 844 回

ホテル日航 3F

8/25 (木) 19:00

例会出席率 22/46 47.82 %

7月の平均出席率 62.36 %

点 鐘

1. 国 歌 『君が代』

ロータリーソング『奉仕の理想』

2. 四つのテスト

3. 若狭豊会長挨拶：9月に入り

学校が始まりました。新聞に国立

工芸館が金沢へ移転する記事があ

りました。東京国立近代美術館の工芸館が2020

0年本多の森に移転し、3千数百点のうち半分以上を金沢へ持ってくるということです。石川県には九谷焼・輪島塗・加賀友禅など工芸(技術)王国という素地があり、街並みがそれに相応しいということもあるようです。来月から続々と工芸関連の展覧会も東山地区、主計町・橋場地区、広阪の3エリアを拠点に行われるようです。来年3月には日本循環器学会も金沢で開催されます。仙台でも持て余した程の多くの方々が来ることが予想されます。また新しい事が色々とおこってくるということです。

1) ゲストのご紹介 [卓話者] 株式会社正花園 代表取締役 中村正臣 (なかむら まさおみ) 様

2) ビジターのご紹介 なし

3) 今月の誕生者の紹介 9日 辰巳 クミ 会員

《 食 事 》

4. 幹事報告・委員会報告

[幹事報告] 武藤幹事 :



①来週の例会は会場を片町「ぶどうの木」に変更して親睦会を開催いたします。

ご出欠の連絡について、本日中に事務局までお願いいたします。

②富山西 RC との合同例会を、10/20 (木) 19 時開催します。その参加出欠について仮で結構ですので、人数把握のためこれから回覧しますのでよろしくをお願いいたします。

③ 2610 地区ではロータリー財団創設 100 周年を記念して、会員一人千円のご寄付を募ることになりました。私達のクラブではニコニコ会計から支出することが、理事役員会で決定しております。ただ、お志をいただける方がありましたら、これから募金箱を回しますのでよろしくをお願いいたします。この分についてはクラブのニコニコ会計へ入金させていただきます。

5. ニコニコBOX紹介 ¥13,000- 本年度¥117,000- 残高¥ 6,200,553-

若狭豊会長：今晚は、学校では9月新学期に入りました。私も心新たにがんばります。本日の卓話者中村正臣様よろしくをお願いいたします。



武藤清秀幹事：中村様本日はようこそ。卓話よろしくお願ひいたします。

大路孝之会員：中村正臣様ようこそ！卓話よろしくお願ひいたします。

表靖子会員：正花園さま今日はようこそいらっしゃいました。楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。

魏賢任会員：皆さまこんばんは。中村社長のお話を心より楽しみにしています。

炭谷亮一会員：今ニューヨークにテニスのUSオープン観戦の為に来ています。

9/10に東京にもどります。日本のニシコリ選手を応援して来ます。

永永原源八郎会員：正花園の中村様ようこそ百万石ロータリーへ。お話楽しみにしております。

6. 講話の時間

『花業界と私のしごと』

中村正臣（なかむら まさおみ）様

紹介者：表靖子会員 1978年5月27日生まれ（37歳）双子座 独身でいらっしゃいます。

星稜高等学校を卒業なさいまして星稜高校では第33代目応援団長をしていらっしゃいました。

金沢工業大学建築学科（都市環境デザイン専）を卒業後は1年間の専門学校生活の後、東京へ。花業界に入るために大田区にある大田市場花き部に内定が決まっているにもかかわらず、入社目前にお父様から他の産業を学んだ方がよいと指摘され、内定を取り消し。

株式会社エニイ（新宿）（データベース制作会社）にアルバイトとして入り後に株式会社TSマネジメント（池袋）の取締役役に就任なさいました。以後、東京ソフト株式会社（大井町）（ソフトウェア制作会社）から株式会社レグス（神宮前）（広告代理店）にマネージャーとして出向。

13年前に金沢へ。両親の家業である株式会社春香園（生花仲卸会社）に入社され、2014年1月株式会社正花園（しよつかえん）（生花小売）代表取締役役に就任なさいました。

卸売・小売となさってしまして、グループを合わせれば金沢で一番大きな従業員30人ほどいらっしゃる会社です。中村さんは県外や外国に行かれるなど活躍されています。

私と中村様の出会いは、以前お聞きいただきました”柳”の作品づくりの折に様々な注文をつけてお願ひしたところ、私の言う通りの柳を調達し揃えていただき、誠実に対応いただきました。



講話：

私自身が学んだプログラミングやマーケティング。

今の花業界を照らし合わせるところから、今後花業界に期待すること、花業界として達成しなければならないこと等を話題にしていきたいと思います。

零細企業ならではのアイデア、会社の組織作りなどにも着目してお話しさせて頂きたいと思います。

花業界では一日2.7店舗が閉店していつているのが実情です。年間約900店舗の店が無くなっています。小売花業界では葬儀・結婚式・店頭販売・インターネット販売・教室用・スーパー量販向け・店舗ディスプレイ等7種類の分類があります。この仕事に就いてカルチャーショックをうけたのが、約25%という花屋の利益率の低さです。また多くの花屋さんでは原価率の計算もなくどんぶり勘定で経営されています。自分自身が動くことにコストを発生させない、ある意味奉仕の作業です。作品づくりに情熱をかけている店が多く、たくさんの方の時間もかけています。それは良い事だと思うが大量生産ができなかったり、他のスタッフが作れないなど限界値があると感じます。

現在父が闘病中でして、母は2年前に亡くなっています。これまで両親から教わったことを大事にしようと思ひ取り組んでいます。父からは人の出入りの多い会社にしなさいと言われました。友達・協力会社の方・最悪借金取りでもいいから玄関に色んな人がくる店づくりをするよう言われました。また得意なことをつくり、もし自分一人だけの会社になっても食べていける強みを持つようにとも言われました。ただ何をやってもいいけれど花屋というコンパスの軸だけは忘れるなども言われました。

12月は花屋の繁忙期でもあり、お正月飾りを買いくるお客さんも多くなります。母はそのお客

さんに出すお茶を私に運ばせました。この約ひと月の間に全てのお客さんと顔を合わすことのできる時だから挨拶してきなさいという教えがありました。

会社に入って経営理念を作りました。『お客様の生活に潤いを与えるための提案づくりをし社会に貢献する』潤い＝心の豊かさと定義づけ

それを守るための経営指針も作りました。

人が集まる工夫として定期的なイベントの開催もしており、バラフェアでは283品種を店内に並べ北陸最大級のフェアに成長しました。

石川県の花として存在している”エアリーフローラ”があります。その花と出会ってから石川県のPRをしたいと考え、フェアの開催も行っています。エアリーフローラは春にしか咲かない花のため、石川県を訪れた方に香りを持ち帰っていただくことができないかと考えて”エアリーフローラフレグランス”という香水を生み出しました。

会社では商品管理・販売促進・店頭管理の大きくわけて3部門で運営しています。つくる⇒集める⇒喜びを というサイクルを繰り返しています。

親から教わったことと自分なりに考えアウトプットしてきたことを踏まえて今後何をしていくかと考えた時、自分がこれまで培ってきた技術を活かし花業界のために何かできないかと考えています。データベースの最大活用やインターネットでの販売強化、それから現在躍進をとげている葬祭があります。お客様に安心と満足を提供できるような取組をしています。必要なものを必要な人に売る、オンデマンドのマーケティングだろうと考えています。

7. 質疑応答

8. 謝辞・謝礼

点 鐘

パストガバナーからの手紙

275回 2016.9.8 パストガバナーからの手紙

「サンフランシスコ講和条約と安保条約」

炭谷 亮一

戦後講話を実現させる為に当時の吉田茂首相はアメリカ国務省顧問ジョン・フォスター・ダレスとの間で会談を重ね、1951年によく合意を得た。65年前の1951年（昭和26年）9月8日、日本は世界で52ヶ国が参加した、サンフランシスコ講和会議で対日講和条約に調印した。

同条約の主な内容は、日本と連合国との戦争状態の終了、日本国民の主権回復、東京裁判の受諾などで、賠償については日本の弁済能力が不十分であるという理由から、基本的には役務賠償（技術・労働力の提供による賠償）のみとされた。この対日講和条約は、日本にとっては非常に寛大なものだった。

ところが講和条約に出席しなかった国（中国・ソ連等）、出席しながら条約に調印しなかった国（インド・ビルマ等）も存在したことなどから、当時の日本では世論が分かれた。西側のみを相手とする講和条約（単独講和）に反対し、東側を含めた関係国すべてとの講話をめざすべきであるという全面講和を主張する東京大学の南原総長に対して、当時の吉田首相のあの有名な発言「曲学阿世の徒」（学問を曲げて世の中を誤った方向に導く人物）と強烈に批判し日本中に論議を呼びおこした。

又これに対して南原も負けずに「学問への冒瀆、学者に対する権力的弾圧」とやり返し、現在では考えられない両者のやりとりに私自身思わず「ニンマリ」させられた。

一方国外では日米間でそろそろ講和し国際社会への復帰の気運が盛り上がった中、ソ連はくり返しアメリカ主導による講和に強く反発。ポツダム宣言に基づいて、アメリカ・イギリス・ソ連・中国の4ヶ国外相による事前会議の開催を要求した。これに続いて中国も、日中戦争で甚大な被害を受けた中国が参加しない講和は無効であるとの立場を表明する。しかしアメリカは「太平洋戦争で日本を降伏させたのはアメリカであり、他国ではない」との確信から「アメリカが中心となって講和会議を開くのは当然」と主張し、東側諸国の要求を拒否し、西側陣営の結束と協力を求めた。

上記の単独か全面講和かとの国内での論戦において65年後の現在「当時の国際情勢と日本の将来を考えたとき、ともかく全面講和でなくとも早く国際社会に復帰すべき」と吉田首相の出した結論が正しかったと考えられる。講和条約が調印された1951年9月8日の午後、場所をオペラハウスから米軍第6司令部に移して「日米安保条約」が調印された。講和条約とともに安保条約を締結することは、吉田-ダレス会談で決められていたことだったが、その後、アメリカは「極東条項」と言う条項を安全保障条約に挿入してきた。この「極東条項」は日米安全保障条約の第1条の中に「この軍隊（在日米軍）は、極東における国際平和と安全の維持に寄与し」と言う言葉ではじめられた、この一文によって、米軍は日本の防衛する為に駐留すると言う頭初の目的から離れ、極東の軍事作戦のために自由に行動する権利を保持することとなった。

・・・・・・これは日本外交の大きな失点とされている・・・・・・しかし私は以下の様に考えている

アメリカ政府としては当時朝鮮戦争まただ中にあり日本の米軍基地からは自由に朝鮮戦争での戦闘に向かう為の後方基地なくして戦争継続は望めず日本を国際社会に復帰させる事とのバーター取引きとしての「極東条項」だったと考えるのが必然であり、この条項が日本側に送付されたのは8月25日のことであり、9月8日の調印の為あわただしく出発準備もあり、十分に検討する時間がなかったとする説（外務省の官僚によれば）があるが、これは吉田-ダレス会議ですでに密約として存在していたと私は考えており、吉田は安保条約調印に際して、随行した池田勇人（後に首相）に対して吉田は「この問題は将来、いろいろな事態をひき起こすだろうから、君は署名しなくてよい、オレだけが署名して、歴史に対する責任を負う」と語っていたと言う（吉田は墓場まで密約を持っていったのだろう）。現在日本で安全保障法案（集団的自衛権に関する）が国内激論の末、昨年国会を通過したがそもその火種は1951年吉田首相が調印した日米安保条約の「極東条項」の存在であった。65年前の朝鮮戦争当時米軍は日本の基地を戦闘の為自由自在に使用しており、更に条約発効後も朝鮮戦争が1953年7月に休戦するまで何んら変化なく、結果日本は米国に対し集団的自衛権を行使していたことになる。現在日本では憲法上、集団的自衛権が認められるか否かの問題で騒いでいるが、認められるか否かに関係なくすで行使した厳然たる事実がある。集団的自衛権は65年前日米安保条約の「極東条項」で容認されており、日米安保条約は日本国憲法に違反と言うよりも完全無視の状態にありこの事実には私は口をアングリせずにはいられなかった。

最後に歴史上、民主国家同志であろうとも条約交渉において、世間一般に明らかにされない密約が存在するものと考えべきだろう。もちろん当事者は墓場まで持って行くのが常である。

「お知らせ 南光州RC会員の訪問について」 炭谷亮一・金沂秀

来たる9月30日に韓国の友好クラブ南光州 RC のメンバー 朴天学御夫妻、李承采御夫妻、千命培御夫妻、崔国信会員、計7名の方が友好訪問されます。

9月30日（金）小松空港 10:50a.m.着 午後 7:00 金沢駅周辺にて懇親会を行います。多数の会員の御出席下さい。

10月1日（土）10時頃のサンダーバードで京都観光に向かいます。

金会員夫妻、村田会員夫妻、岩倉会員 そして炭谷が同行します。 京都泊

10月2日（日）同じメンバーで奈良・大阪観光に向かいます。 京都泊

10月3日（月）南光州のメンバー御夫妻は関空より 11:55 a.m. 離日されます。 最後まで炭谷が同行します。

百万石の会員の皆様におかれましては、2日間の関西旅行に参加されなくとも、我々3名の会員が代表として責任を持って接待いたします。まかせて下さい。



朴天學様
パクチョナク



李承采様
イスンチェ



千命培様
チョンミョンベ



崔國信様
チェクッシン

オープンロータリーについて

(日 時) 2016年10月6日(木曜日)19:00～
(場 所) ホテル日航金沢5F「オーキッド」金沢市本町2-15
-1 TEL(076)234-1111
(会 費) 友人・知人は無料、家族は一人2千円
(目 的) ロータリークラブの存在とその意義を、もう一度

会員自ら問いただすと共に、知人・友人・家族をご招待し、ロータリー活動の中心である例会を体験し、ロータリークラブの実際を知っていただき、多くの心ある方々の参加を促進する目的でオープンロータリー例会を開催します。

クラブ例会予定

9/1 中村正臣(株) 正花園 代表取締役
9/8 ぶどうの木(片町)
9/15 北陸大学 金沢 泉 様
9/22 法定休日のため休会
2017.1/26 石田寛人 元チェコスロバキア大使

2016～17 役員・理事・委員会

(役員) 会長：若狭豊 エレクト：上杉輝子 副会長：藤間勘菊 宮永満祐美 幹事：武藤清秀 副幹事：大路孝之
会計：西村邦雄 SAA会場監督：布施美枝子 直前会長：魏賢任

(理事) クラブ管理運営委員長 東海林也令子 奉仕プロジェクト委員長 川きみよ
会員組織委員長 金沂秀 広報委員長 宋戸紀文

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：井口千夏

親睦：◎井上正雄 大沼俊昭 勝山達郎 北山吉明 相良光貞 竹田敬一郎 道端勝太 村上咏実子 森眞一郎
山崎正美

例会：(プログラム/出席) ◎井口千夏 上田喜之 辰巳クミ 水野陽子

SAA：◎布施美枝子 井上正雄 上田喜之

ニコニコ：◎表 靖子 井上正雄 矢来正和

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

富山西 RC との交流 ◎岩倉舟伊智 木場紀子 谷伊津子 野城 勲

金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 二木秀樹

その他友好クラブ ◎石丸幹夫 大路孝之 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

直前委員長：東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：川きみよ 副：大路孝之

職業：◎村田祐一 永原源八郎 二木秀樹

社会(新世代・青少年を含む)：◎永原源八郎 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子

国際：

世界社会奉仕(R財団)ラオス支援 ◎炭谷亮一 岩倉舟伊智 大路孝之 勝山達郎 金 沂秀 西村邦雄

描き損じハガキ ◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美

米山奨学会 ◎藤間勘菊 上杉輝子 大路孝之 土田初子

青少年奉仕 国際青少年交換(日韓など) ◎大路孝之 上杉輝子 江守 巧 高田重男 宮永満祐美 吉田昭生

直前委員長：水野 陽子

会員組織委員長：金 沂秀 副：魏 賢任

会員増強：◎魏 賢任 井口千夏 北山吉明 高田重男

修練(オリエント) ◎北山吉明 杵屋喜三以満 木場紀子 吉田昭生

直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：宋戸 紀文 副：矢来正和

広報：◎上杉輝子 西村邦雄 矢来正和

ロータリー情報：◎宋戸紀文 表 靖子 土田初子 布施美枝子

会報・ホームページ：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野村礼子

直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間
京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 【会員拡大増強委員会】 委員 魏賢任 【広報委員会】 委員 藤間勘菊 【ロータリー財団委員会】

カウンセラー 炭谷亮一 【ロータリー米山寄付推進担当】 委員 大路孝之 【危機管理委員会】 医師 石丸幹夫

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00 休日(土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 武藤清秀